

ちくちく通信

SEWING FACTORY NUNU 2018.6



「布」には色々な加工方法があります。

「織り」は織り上げる方法によって個性を出していきますが、織りあがった布に加工を加えて個性を出していく方法の中に、「塩縮加工」というのがあります。

もともとは、シルクに硝酸石灰などの「塩」を使用して凸凹を出す加工のことを「塩縮加工」と呼んでいたもの。

現在では、同じ加工方法を使用して加工するリップルとの区別は、

「綿素材」に全面に凸凹、シボを入れる場合を「リップル」

部分的に水玉等の柄を入れる場合を「塩縮加工」と呼ぶことが多いそうです。

ご存知の通り、リップルも塩縮も暑い夏に最適な素材ですね。

さて、NUNU の店内にもご紹介したい「塩縮加工」の布があります。



上写真の水玉のブラウスの布は他に、鮮やかなブルー系があります。

右写真は、薄いピンクと、チャコールグレーの2色、どちらも 織 100% 110cm 幅 ¥1,800/m

軽くて、肌につかず、加工のおかげで、シワはありません。かと言ってそれほどしっかりと凸凹があるわけでもないので、作りにくくはありません。

この夏、ぜひトライしてみてくださいね。



先月号でご紹介しました、 "Kaffe Fassett collection" の中から1つ選んで、

子供の夏のブラウスを作ってみました。SIZEは100です。

肩でリボンを結ぶとってもかわいいデザインで、

なんと、60cmで作れます。（別布40cm）



子供のころ、こんな風に肩をリボンで結んで着るワンピースを母が作ってくれたのを覚えています。

子供服のデザインでそんなに変わらないのかもしれませんね。

とにかく、小さいというだけでかわいいのです！！

Sewing lesson より



♥日々の手作りの情報を Facebook にアップしています。

ホームページからご覧いただけます。

寺戸麻子で検索しても。

定休日···日曜、祭日、月曜（土曜は不定休です）

営業時間···10:00~18:00 Tel··098-878-7227

浦添市城間 4-42-7 (学園通り tangtang さんのお隣) ②あり



<http://sewingfactory-nunu.com>